

あ ざ み

第142号

発行

社会福祉法人 恵風会

〒930-2102 富山市山田宿坊1-8

TEL (076)457-2301 / FAX (076)457-2303

http://www.knei.jp/~azamien/ E-mail azamien@knei.jp



新年度を迎えて

総括施設長 館谷明彦

日頃より、障害者支援施設あざみ園及び各事業所の事業運営に対しまして、ご理解・ご支援を頂いておりますことに感謝申し上げます。

昨年5月よりコロナ感染症が2類から5類に移行し、療養期間が7日から5日に短縮され、マスクの着用も個人の判断に委ねられるなど、状況が改善したこともあって、日中活動や社会生活活動の諸行事が、徐々に実施できるようになってまいりました。

感染症法上の位置づけ変更後の対応については、引き続き従来の取り組みを継続するよう指導があることから、マスクの着用、手洗い、こまめな換気を行い感染防止対策の徹底を行ってまいり所存です。

令和6年元旦の能登半島地震により、あざみ園駐車場及び園坂の舗装に、多数の亀裂が発生する被害がありました。駐車場は市の調査が終了し、安全が確認されましたので、亀裂部分の補修を行い、以前のように利用できるようにまいりました。

利用者の皆さんの安全・安心を保証するためには様々な危機的状況への備えも万全にしていくな必要があることから、自然災害発生時における事業継続計画を策定して、令和6年4月より実施することとなりました。

法人としての「新しい生活様式」に努めながら、利用者の皆さんが安心・安全で快適な生活を送れるよう全職員が一丸となつて取り組んでまいります。

職員一同が福祉専門職としての自覚と誇りを持ち、日常の支援の中に権利擁護の意識を忘れず、常により質の高いサービスを提供するために、利用者一人ひとりの思いをくみ取り、本人に寄り添った支援を提供できるよう研鑽に努めなければならないと考えております。

事業内容の検討・充実を図り、豊かな生活の実現のため保護者の皆様と職員が手を携えながら、施設の運営を進めてまいりたいと思っておりますので、今後とも一層のご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

新任職員・異動職員のコメント

定年退職



甲斐 慎一

富山市生活介護事務所
第2あすなろ 所長

昨年3月31日をもちまして、あざみ園とあすなろと34年にわたって勤めさせていただいた恵風会を定年退職いたしました。その間に歳もとって周りの環境もずいぶん変わったのは違いないですが、勤め始めたあの頃のことと昨日のことのようにかげり、現在の日々の営みとあまり変わらないことも多いと感じ、有難いことに健康を大きく損なうこともなく居させていただいていることもあって、改めてもう六十歳で定年というの信じ難いような思いです。そして、今まで色々とお世話になりながら勤めさせていただいたことに感謝の気持ちです。



山崎 吉史

どんぐり工房 所長

この度、3月31日をもちまして、どんぐり工房を定年退職いたしました。在職中は格別のご懇情を賜り、厚く御礼申し上げます。

昭和62年に恵風会に採用され、37年の月日がながれました。その間、多くの利用者さんに出会い、共に喜びや悲しみを感じ、自分自身を「人」として大きく成長させて頂きました。また、保護者、職員の皆様を支えられ、無事退職の日を迎えることができましたことに深く、感謝申し上げます。今後とも嘱託としてどんぐり工房で勤務さ

せて頂くこととなりましたので、よろしく
お願い申し上げます。
皆様、本当にありがとうございます。

新任職員



榊原 嵩史

あざみ園 生活支援員

今年より、あざみ園で生活支援員として働くことになりました榊原です。私は学生時代陸上競技(長距離)に所属しており大学では4年間箱根駅伝に取り組んで、箱根駅伝登録メンバーの実績を残すことができました。

障害者福祉の仕事は初めてで大変な事もあると思いますが、1日も1秒も早く皆様の力になれるよう頑張りたいと思います。よろしくお願います。



青木 聡

あざみ園 生活支援員

ご縁があり、今年の3月よりあざみ園で働くこととなりました。介護職での経験はありますが、障害者支援施設で働くのは初めてで、新たな環境下で働けることに對する高揚感であったり不安が入り混じっています。不慣れな部分はありませんが、職員の方々のご指導を受けながら、利用者の方々の支援をしていけたらと思います。



池田 佳子

婦中生活介護事業所つっじ
生活支援員

一人一人に寄り添った支援が出来るよう頑張ります。宜しくお願います。



松本 靖子

富山市生活介護事務所
第1あすなろ 調査員

昨年8月より、あすなろの厨房で働かせて頂くことになりました松本靖子です。調理の仕事は未経験ですが、利用者さんが笑顔になるような食事が作れるように精一杯頑張りますので、よろしくお願致します。



野原 陸美

富山市生活介護事務所
第2あすなろ 生活支援員

生活支援員としてあすなろで働かせて頂くことになりました。3月まではこのみで3カ月働いていました。分からない事ばかりなので、よろしくご指導くださいますようお願い申し上げます。

職員研修参加報告

私たちは人生の伴走者!!
～みんなが笑顔で過ごすために～

恵風会権利擁護委員会



1月20日に今年度の法人虐待防止研修を実施しました。恵風会で働く多職種の職員が一堂に会しての研修は、コロナ禍では自粛していたこともあり4年ぶりです。講師に富山国際大学子ども育成学部教授村上満先生をお招きし、障がいのある人を一人の人間として尊重し、より良い適切な支援を行なうため、虐待防止について学ぶことを通して支援者に必要な権利擁護意識や知識・技術の習得を目指しました。

今回、多くの職員が所感にあげていたのは、毎日「少しづつプラスの関わり(1.01.3倍)」をするか「少しづつの手抜き(0.99.3倍)」をするかで1年後の結果がどのように変わるかを数字で目にするワークや、「今不安に思っていること、今心配に思っていること」についてセブングロス法を使って課題を整理し、具体的な改善案を検討していく

演習による「気付き」でした。「職員間で話し合っていくことが大切である」と思った。「演習により問題点がわかりやすくなった」「情報共有することで良い支援につながる」と感じた。「他のグループを見て回り、情報交換して互いに活かしていけるアイデアをもらえた」など多くの意見が寄せられています。経験の浅い職員、ベテラン職員、他職種、他事業所の職員と自由に意見を交換できる機会は通常の業務の中ではあまり持てません。今回は当日参加できなかった職員に向けて追加研修も2回行ないました。研修を通じて私たちの支援が目指す方向、権利擁護意識の共有が図れたのではないかと思います。権利擁護委員会として今年度も村上先生に指導していただいて権利擁護の取り組みを進め、グレーゾーンの修正やリスクマネジメントについて法人全体で深めていきたいと思います。

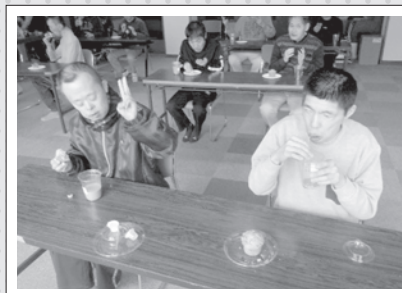


年度末会

かたくり寮

3月14日（木）にかたくり寮の年度末会を行いました。

今回はいつもより豪華なコーヒーやジュースを準備し、それに合うマフィンとプリンを食べるちょっと大人なおやつ会を開きました。「美味しいね」と笑顔があふれる空間で楽しいひと時を過ごしました。



みずほ寮

3月21日（木）に年度末会を行いました。

今回は好きなドーナツやプリン、ジュースを選べるビュッフェ形式のおやつ会を開きました。いろいろな種類から自分好みに選べるということで、「これ食べたい！」と食べる前から皆さん満面の笑顔。ジュースも飲み比べて「こっちの方が甘い！」と新しい発見を楽しんでいる方や、一種類のジュースだけを選ぶ通な方もいて各々が自分らしく楽しみながら1年の疲れを癒しました。



やまぶき寮

3月12日（火）に年度末会を行いました。

カフェトワイエでパフェやプリンなどを購入。石場さんに「1年お疲れさまでした」と挨拶をしてもらい、プレイルームにてみんなで抹茶と苺のパフェを美味しく頂き、カフェラテを飲んで楽しく過ごしました。





羽根の家ニュース

年度末会

3月15日に年度末会を行いました。昼食は握り寿司を各自1パックずつ準備し、日頃の労をねぎらい、1年を振り返りながら楽しい時間を過ごしておられました。

A Z A M I

富山市生活介護事業所

あすなろ

第1あすなろ

おひなさま会



3月2日(金)におひなさま会をしました。「あかりをつけましょ ぼんぼりに〜♪」と、みんなでひな祭りの歌を楽しんだ後は、実習生に作っていただいたウサギのお雛様とお内裏様を紙に貼り、その周りをピンクや白、桃色の絵の具で桃の花びらをポンポンポン♪とっても可愛らしいお雛様の壁面が出来上がりました!仕上がった壁面は玄関に飾り付け、多くの方に一足早い春を感じて頂きました。



第2あすなろ

R6.4.8

お花見会

今年は歩いて富山村田製作所構内のハッピーガーデンに行き、お花見をしてきました。綺麗に整備された庭園にソメイヨシノが約30本満開に咲いており、お茶をいただきながら見る桜はとても綺麗で穏やかな気分になりました。帰りにはお土産にお団子を貰い、帰り道もみんなニコニコでした。五感で春を感じ本当にハッピーでしたね😊



婦中生活介護事業所

つつじ

臨床美術士による臨床美術（アートケア）
「糸と色で遊ぼう」を体験！

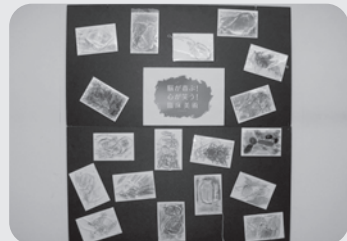
ワンダフル デイ！

R6.2.14

「臨床美術」とは、芸術療法（アートセラピー）の一つで、絵やオブジェなどの作品を楽しみながら作ることによって、五感を刺激し、脳を活性化させ、認知症の予防、ストレス緩和などが期待されているそうです。

今回は、自分の好きな色を選んだり、触ったり、道具を使って、自分だけのオリジナルカードづくりを楽しみました。

出来上がった作品を飾って、一人ひとりの作品の良さを伝えあっています。



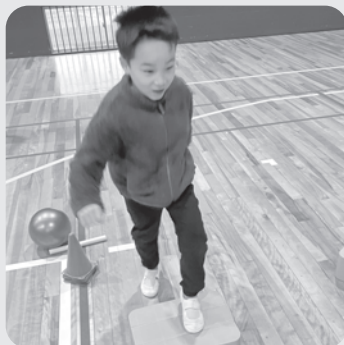
多機能型事業所

このみ

デイ合同スポーツ大会

3月27日（火）婦中体育館にてデイ合同スポーツ大会を行いました。今年のテーマは「体力測定」。握力や垂直とびなど自分の限界に挑戦しました！

みんないい記録が出たかなあ～？



～このみよりお知らせ～

子どもも大人も一緒に遊びを楽しめるイベント「このみの時間」を10月5日（土）に久々に開催予定です。この日はこのみで収穫したマコモを使ったしめ縄づくり、作って遊ぼうコーナーなど体験型のワークショップを準備し、来場して下さる方々をお迎えする予定です。また、当日ボランティアをしてくださる方を大募集中です。是非、奮ってご参加ください！

人・事・異・動

あざみ園管理課

・中寺 由馨

あざみ園管理課 主査 管理栄養士

あざみ園管理課 副主幹 管理栄養士

あざみ園支援課

・塚本 寛子

多機能型事業所このみ 主幹 所長代理/サービスマネジメント責任者

あざみ園支援課 主幹

・竹林 修

あざみ園支援課 副主幹 自立支援係長

あざみ園支援課 副主幹 サービスマネジメント責任者

・田嶋 誠

婦中生活介護事業所つつじ 副主幹 所長代理/サービスマネジメント責任者

あざみ園支援課 副主幹 自立支援係長

・中井 文博

多機能型事業所このみ 生活支援員

あざみ園支援課 生活支援員

・伊藤 裕貴

あざみ園支援課 生活支援員

あざみ園支援課 生活支援員

相談支援事業所あざみ

・山本 奈月

相談支援事業所あざみ 主任 相談支援専門員

相談支援事業所あざみ 主査 相談支援専門員

富山市生活介護事業所第1あすなろ

・森 正親

第1あすなろ 主幹

第1あすなろ 主幹 サービスマネジメント責任者

・谷本 静香

育児休業 第1あすなろ 生活支援員

婦中生活介護事業所つつじ

・柴田 和代

婦中生活介護事業所つつじ 副主幹

婦中生活介護事業所つつじ 副主幹 所長代理/サービスマネジメント責任者

・柳田 優

あざみ園支援課 主任 相談支援事業所あざみ相談支援専門員

婦中生活介護事業所つつじ 主任

・岡崎 孝一

あざみ園支援課 生活支援員

多機能型事業所このみ

・中田美峻緒

多機能型事業所このみ 主幹 児童発達支援管理責任者

多機能型事業所このみ 主幹 所長代理/サービスマネジメント責任者

・柳田 美里

第1あすなろ 主任 サービスマネジメント責任者

多機能型事業所このみ 主任 児童発達支援管理責任者

あざみ園

■善意の心

- ・本多 重治さん
- ・熊膳 勇さん
- ・小林 逸夫さん
- ・富山県保育士会

■ボランティア

・日赤奉仕団(シート交換)

■新規利用者

- ・高田 美和さん 2月
- ・山本 輝親さん 3月
- ・(このみより)
- ・竹本 透さん 3月
- ・(あすなろより)
- ・田村麻夕美さん 4月
- ・(あすなろより)

■退所者

・熊膳 忍さん (2月 退所)

多機能型事業所このみ

■善意の心

・井上 雅樹さん

■新規利用者

- ・干場さや華さん 3月
- ・(生活介護)
- ・井上 実々さん 4月
- ・(生活介護)

■退所者

・宮部 光希さん (3月 退所)

婦中生活介護事業所つつじ

■新規利用者

・柴山 隼和さん 4月

富山市生活介護事業所あすなろ

■新規利用者(第2あすなろ)

- ・田村 羽菜さん 4月
- ・柴山 隼和さん 4月

お知らせ

■結婚

5月15日にあざみ園の松島支援員がご結婚されました。

■職員派遣

能登半島地震被災地支援として3月に法人より2名の職員を被災地施設へ派遣致しました。

編集後記

能登半島地震の復興が少しずつ前進していく中、次は台湾で大型地震による被害が出てしまいました。日本の震災時には台湾から多くの温かい支援や援助がありました。その温かい心遣いに感謝し、私も微力ではありますが日本から恩返しをしたいと思います。被災地の方々の一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

